

5 学校質問紙の分析結果

(1) 良好な面

学校質問紙の下野市の結果を全国平均と比べて、小学校中学校ともに上回っていた質問内容は、次のとおりである。

質問番号	質問事項	小学校(%)		中学校(%)	
		市	全国	市	全国
小(30) 中(24)	前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか ※1 基本的に毎日行った	25.0	19.3	75.0	64.8
小(41) 中(24)	前年度までに、学習方法(適切にノートをとるなど)に関する指導をしましたか	100	97.7	100	97.5
小(42) 中(36)	前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	100	91.3	100	81.1
小(53) 中(46)	前年度に、国語の授業において、普通教室でのインターネットを活用した授業を行いましたか ※週1回以上、月1回以上、学期に1回以上	66.7	56.1	25.0	22.2
小(55) 中(48)	前年度に、算数・数学の授業において、普通教室でのインターネットを活用した授業を行いましたか ※週1回以上、月1回以上、学期に1回以上	41.7	34.8	25.0	17.8
小(69) 中(62)	前年度に、算数・数学の授業において、ティームティーチングによる指導を行いましたか ※年間の授業のうち、おおよそ1/4以上で行った	58.3	40.1	50.0	38.4
小(70) 中(62)	前々年度に、算数・数学の授業において、ティームティーチングによる指導を行いましたか ※年間の授業のうち、おおよそ1/4以上で行った	58.3	37.7	100	37.3
小(72) 中(65)	国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	41.7	37.6	75.0	53.7
小(73) 中(66)	国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	91.7	87.9	100	79.0
小(76) 中(69)	国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか	99.0	97.7	100	97.8
小(83) 中(74)	教員は特別支援教育を理解し、前年度までに、児童・生徒に対する授業の中で、児童・生徒の特性に応じた指導の工夫を行いましたか	91.6	82.8	100	80.6
小(87) 中(77)	前年度までに、ボランティア等による授業サポート(補助)を行いましたか	66.7	42.4	25.0	22.8
小(88) 中(78)	前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	41.0	37.5	25.0	14.6
小(91) 中(80)	P T Aや地域の人が学校のボランティアとして参加してくれますか	100	80.9	100	94.7
小(92) 中(81)	学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者等が様々な活動に参加してくれますか	100	80.9	75.0	65.6
小(93) 中(82)	保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	100	94.9	100	87.3
小(97) 中(86)	国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について教職員で共通理解を図りましたか	91.7	87.7	100	78.1
小(105) 中(94)	学校の教育活動の情報について、前年度にどれくらいの頻度でホームページを更新し、情報提供を行いましたか	100	64.0	75.0	62.2

質問番号	質問事項	小学校(%)		中学校(%)	
		市	全国	市	全国
小(108) 中(97)	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	100	92.7	100	84.4
小(109) 中(98)	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	94.8	100	86.4
小(112) 中(101)	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	100	95.0	100	89.4
小(113) 中(102)	学習指導と学習評価の計画の作成にあたっては、教職員同士が協力し合っていますか	100	95.0	100	92.6
小(116) 中(102)	学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組みにあたっていますか	100	99.0	100	98.0

数字は、選択肢1「よく行った」2「どちらかといえば、行った」の合計
または、選択肢1「当てはまる」2「どちらかといえば、当てはまる」の合計
上段の質問番号は小学校、下段の質問番号は中学校

下野市はICT環境整備や家庭や地域の協力体制等の環境が恵まれていると見ることができる。

今年度も授業での効果的なICT活用や地域と連携した教育活動の充実、校内研修の活性化等、学校や市で重点を置いて行っている取組の成果が表れていると言える。

(2) 課題とされる面

学校質問紙の下野市の結果を全国平均と比べて、小学校中学校ともに下回っていた質問内容は、次のとおりである。

質問番号	質問事項	小学校(%)		中学校(%)	
		市	全国	市	全国
小(31) 中(25)	前年度に、学校図書館を活用した授業を計画的に行いましたか ※学期に数回以上行った	66.6	78.6	25.0	41.6
小(32) 中(26)	前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか ※行っていない	83.3	38.2	75.0	13.9
小(36) 中(30)	前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	91.7	92.0	75.0	88.1
小(50) 中(43)	前年度までに、授業以外で国際交流や外国語のコミュニケーション能力育成のための取組を実施しましたか	0.0	15.1	0.0	15.8
小(58) 中(51)	平成24年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	74.0	88.7	75.0	87.9
小(59) 中(52)	平成24年度全国学力・学習状況調査、独自調査や学校評価の結果を踏まえた学力向上の取組を保護者等に働きかけましたか	75.0	78.9	0.0	71.3
小(61) 中(54)	前年度に、算数・数学の授業において、習熟の遅いグループに少人数指導を行い、習得できるようにしましたか ※行っていない	66.7	46.1	100	59.3

質問番号	質問事項	小学校(%)		中学校(%)	
		市	全国	市	全国
小(62) 中(55)	前年度に、算数・数学の授業において、習熟の早いグループに発展的内容について少人数指導を行いましたか ※行っていない	75.0	50.4	100	62.1
小(63) 中(56)	前年度に、算数・数学の授業において、習熟度別の少人数指導を行うにあたって、学級集団をどう編成しましたか ※行っていない	66.7	47.9	100	60.7
小(64) 中(57)	前年度に、算数・数学の授業において、習熟度別の少人数指導を行うにあたって、どのような教材を用いましたか ※行っていない	58.3	44.9	100	58.8
小(65) 中(58)	前々年度に、算数・数学の授業において、習熟の遅いグループに少人数指導を行い、習得できるようにしましたか ※行っていない	66.7	52.6	100	60.7
小(66) 中(59)	前々年度に、算数・数学の授業において、習熟の早いグループに少人数指導を行い、習得できるようにしましたか ※行っていない	75.0	56.6	100	68.7
小(67) 中(60)	前年度に、国語の授業において、ティームティーチングによる指導を行いましたか ※行っていない	100	82.2	100	84.4
小(68) 中(61)	前々年度に、国語の授業において、ティームティーチングによる指導を行いましたか ※行っていない	91.7	83.1	100	85.9
小(75) 中(68)	国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	83.3	89.9	75.0	84.6
小(94) 中(68)	教職員は、勤務している学校の地域や住んでいる地域の活動や行事に参加していますか	60.6	79.4	75.0	77.4
小(98) 中(87)	国語の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（長期休業の課題除く）について、評価・指導しましたか	91.7	96.8	75.0	95.9
小(102) 中(91)	算数・数学の指導として、前年度までに、家庭学習の課題（長期休業の課題除く）について、評価・指導しましたか	91.7	97.0	75.0	95.2
小(107) 中(91)	学校評価を教育活動その他の学校運営の改善に結びつけることができますか ※そう思う	50.0	51.3	25.0	47.8
小(118) 中(91)	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	50.0	90.3	50.0	77.2

数字は、選択肢1「よく行った」2「どちらかといえば、行った」の合計

または、選択肢1「当てはまる」2「どちらかといえば、当てはまる」の合計

授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れることについては、授業のねらいを児童・生徒に示す活動と共に、普段の授業で意識して取り組み、授業の充実に努める必要がある。

全国学力・学習状況調査の自校の結果の活用や学校評価の活用については、今後さらに工夫が必要であると思われる。

習熟度別の少人数指導については、人的環境整備等の課題もあり、あまり進んでいないのが実情である。各学校で創意工夫しながら効果的な指導方法について検討していきたい。